

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

神奈川 大学 清水俊裕 ゼミ トシちゃんパート

部門番号

15

部門名 人口論

テーマ 人口減少

サブテーマ 減少する労働力を移民で補う事が出来るのか

趣意文

現在、我が国では少子化による人口減少が進んでいる。そのため、私達のチームでは減少する労働力を移民で補う事が出来るかという事について研究している。

具体的には移民の受け入れによる日本の利点・問題点から、そこから国や国民が受ける恩恵や課題を考える。また移民を受け入れるにあたり、移民や受け入れ先の日本の企業などに対してどのような保障や政策が必要なのかを、既に移民の受け入れを行い成功又は失敗した国や日本の地域の事例から提案する。

日本同様移民の受け入れを求める先進国が多くある中で、移民に日本という国を選択をしてもらう為の給与や社会保障についても考えていく。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の部門番号一覧からご確認ください。

城西 大学 西川ゼミ パート

15

部門番号

部門名

人口論

テーマ 首都圏人口集中と地方過疎化の進行

サブテーマ 若年人口移動における地域格差

趣意文

「地方消滅」この一冊の本から我々は集まり、今後の日本再生に不可欠な若者の首都圏人口流入が進行する反面、地方過疎化が進行してしまっている現状に着目した。特に若年人口の進学状況、雇用環境、就労状況、および定着人口を対象とした子育て環境などに注目して、首都圏および地方の現状と今後の見通し、首都圏に移住するメリットやデメリットについて考察し、現状展開されている政策の見直し、新しい政策の検討を行いたい。特に以下のポイントについて考察する。

1. 首都圏、地方圏における雇用状況・労働環境
2. 地方における進学環境（若年人口移動と首都圏への定着・Uターン）
3. 人口移動の抑止策・地方活性化の検討